

# 2022年度一般財団法人富山県バスケットボール協会 第6回理事会 議事録

- 1 開催日時 2023年3月22日（水）午後7時00分から午後8時30分まで
- 2 開催場所 富山県総合体育センター 小研修室
- 3 理事総数 23名
- 4 出席者 (1) 出席理事14名 荻原隆夫、深松篤夫、山崎 均、松倉弘英、丹羽昭雅、  
廣川知巳、構富士雄、竹田雄介、石山達也、酒匂博臣、  
前坂宣明、長岡紘一、水口明博、松元健悟  
(2) 欠席理事 9名 野上浩太郎、牧田和樹、杉本賢二、亀井隆之、白江成吉、  
荒木恒治、大川信行、梁瀬秀人、野尻晴一  
(3) 出席監事 2名 岩崎 修、山田智史  
(4) 出席事務局2名 山木葉子、中島仁美

## 5 議 事

議案第1号 2023年度一般財団法人富山県バスケットボール協会事業計画及び予算について

## 6 会議内容

### (1) 荻原代表理事・副会長挨拶

本日のWBCにおいて日本が優勝し、盛り上がっている。本年夏には、バスケットボールのワールドカップが開催されることから、大いに盛上がることを期待している。

前回の理事会（1月18日）以降、春季ミニバスケットボール大会や高校新人大会が行われ、それぞれ全国大会や北信越大会への出場権が決定したところである。今月28日から全国ミニバスケットボール大会が行われ、男子の黒部と女子の上市が出場するが、それぞれの活躍を祈っている。

また、2月19日には市町村協会との意見交換を実施した後、引き続いて、今年度2回目の籠球懇話会を開催し、多くの皆さんと情報交換ができ有意義であったと思っている。

なお、籠球懇話会に先だって、全日本U19女子代表に選ばれた澤知央さんに野上会長から激励金をお渡したところである。

このほか、2月23日には、今回初めて「とやま籠球祭」を開催し、様々なカテゴリーが一堂に会することにより、互いの刺激になったのではないかとと思っている。

本日の理事会は、新年度に向けての事業計画及び予算についてお諮りするので審議願いたい。

### (2) 理事会成立

構常務理事が理事の出席状況として、理事総数23名中、出席理事14名であり、定足数を満たしていると報告する。

また、岩崎監事及び山田監事に出席を得ていると報告する。

### (3) 議事の経過の要領及びその結果

議長は定款第35条及び基本規程第11条第3項の規定等により、荻原代表理事・副会長が議事進行を務める。

#### ◆議案第1号 2023年度一般財団法人富山県バスケットボール協会事業計画及び予算について

議長から説明が求められ、松倉専務理事が資料に基づき説明し質疑において、

- ・赤字予算を編成することへの問題点はないか。→会計事務所との協議を経ているほか、近年、赤字予算を編成するものの、単年度決算において黒字が続いている。

- ・繰越金が大きいことから、抜本的な予算執行方針を見直す必要がある。
- ・DファンドにおけるJBAへの返金はあるのか。→返金はない。今後、会議等への出席時に交通費の支給を考えていきたい。
- ・事業実施の上で労働力を要していることから、対価の支払いを考えるべきではないか。→他団体等と乖離するようなことはできないので、今後検討していく。
- ・DCへの参加者負担金の増額を予定しているが、そこへの充当はできないのか。→今後の予算状況を見極めると現時点では未定である。
- ・単年度決算による余剰金と、過去からの繰越金の使途については、切り離して考えるべきである。
- ・収支バランスが悪く、均衡を図る必要があることから、新年度において課題を整理して検討することとしたい。

その後、特に質疑はなく賛否を諮ったところ、出席理事の全員の賛同により可決する。

#### (4) 報告・協議事項

- ◆一般財団法人富山県バスケットボール協会会長、副会長、専務理事及び常務理事の職務執行状況について

松倉専務理事から定款第27条第6項の規定により、会長、副会長、専務理事及び常務理事の職務執行状況について報告する。

- ◆専務理事、各委員会等からの連絡・報告について

➤松倉専務理事から、別冊資料を基に説明する。

- ・北信越バスケットボール協会理事会の報告（新年度から長野県が事務局）
- ・JBA臨時全国専務理事連絡会の報告（事業・活動実施ガイドライン第6版を公開しているが5類への変更後に改めて修正予定（健康チェックシートの取扱い）、中学校部活動の地域移行、将来的なTOライセンス制度など）
- ・富山県体育協会評議員会の報告（4月から組織名称の変更、コンプライアンス研修）
- ・2023年度競技計画の確認
- ・2022年度事業報告の提出（4月10日まで）
- ・2023年度会議日程の確認

➤竹田理事（審判）から、別冊資料を基に説明する。（競技規則の変更点）

➤石山理事（TO）から、本年6月からTO基礎講習としてeラーニングの実施が可能となるので、多くの関係者に受講願いたい。

➤酒匂理事（育成）から、新年度の県選抜チームにおけるスタッフについて調整している。（成年男子：堀田・吉村、成年女子：津田・細井・本田、少年男子：田中・坂本・大澤、少年女子：佐藤・坂本・寺西）

➤前坂理事（医科学）から、3月11日にスポーツ医科学講習会を開催したところ、12名の参加がある。新年度も開催していく。

➤水口理事（U12）から、3月4日、5日に第42回北信越ミニバスケットボール大会が黒部市総合体育センターにおいて開催し、男子：豊田、女子：輪島がそれぞれ優勝する。なお、男子のベスト4に本県から3チームが勝ち残る結果である。

➤松元理事（車いす）から、別冊資料中、新年度のあいの風大会は第24回に修正願いたい。今年度の大会は、3月25日、26日に予定しており、魚津・桜井の両高校の協力を得る。また、魚津市長の御臨席に伴い、本協会から廣川常務理事に出席願う。

#### (5) その他

➤指導者養成委員会からの資料中、寺西潤子氏のB級コーチ講習の受講有無については、受講しているとの報告がある。

本理事会の議案等全ての審議が終了したので、午後8時30分に構常務理事が閉会を宣言し解散する。